



# Weekly Report



第2247例会 2018年12月5日 国際ロータリー第2580地区

東京武蔵村山RC  
第47代クラブ会長  
倉内 淳

2018~19年度RI会長 バリー・ラシン 第2580地区ガバナー 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

## 東京武蔵村山RC テーマ

『親睦・研修・実践』 基本に立ち返り、素晴らしいロータリーライフを!

### 本日の例会

全員クラブ協議会

### 2018~19年度RIテーマ



### 次回の例会

例会場引越

【第2246回例会週報】 2018年11月28日 (水)

司会 酒寄 好夫 会場運営委員長

### 点鐘 倉内 淳 会長

### 斉唱

我等の生業  
ソングリーダー  
嶋田 哲男 副会長



会務報告続き...

○第4回多摩分区連絡会のご案内

- ・日時：12/12 16時～
- ・場所：石川酒造(株)新蔵 (例会場)



○第36回多摩分区交流会「若手の会」開催のご案内

- ・日時：1/23 (水) 19時より
- ・場所：着物センター武蔵2階「平成の間」
- \*×切12/21 (金)

### 幹事報告 比留間 一義 幹事

○12月ロータリーレート 1ドル112円

○東京葛飾東RCより例会臨時変更のお知らせが届いております。

- ・12/19(水) 移動例会 親睦忘年会日程変更
- 12/18(火) 移動例会 親睦忘年会パレスホテル

○先週、新海会員より報告がございました米山特別寄付の封筒が、各自メールBOXに入れてあるのでご協力をお願い致します。



### 出席報告

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	21名	80.65%	なし

- 比留間 孝司 会員 (地区米山)
- 新海 正人 会員 ( // )
- 藤野 豊 会員 (社会奉仕委員長会議)
- 宮崎 茂夫 会員 ( // )

- 榎本 昭 会員 波多野 稔 会員
- 原田 友義 会員 宮崎 恒夫 会員

### 会務報告 倉内 淳 会長

○ガバナー月信12月号と資料編が届いております。

○松坂ガバナーより東京オリンピック・パラリンピック「都市ボランティア」募集協力依頼  
・この奉仕活動は「日本のロータリー100周年記念事業」とはするものの実質的に第2750地区、第2580地区の2地区で募集に協力する事と承認されました。

(条件その他：昼食は弁当又はクーポン券、1日当たり1,000円支給、ユニフォーム・シューズ支給等です。) \*×切12/21 (金)

### 委員会報告

○地区青少年委員会 金井 一三 委員

地区青少年奉仕委員会から依頼されている実態調査アンケートの件ですが、12月14日が締め切りとなっていますので早めに提出いただきますようお願いいたします。



○倉内 淳 会長

先週、次期役員の見直しについて検討しましたが、本日も例会後に検討会を開催よろしくお願い致します。



## 「R財団」

R財団 野島 征 会員

## 1. ロータリー財団の活動

- ロータリー財団は、皆様からの寄付を財源に世界の国や地元で奉仕活動を行っています。
- 基金には目的毎に4つの基金（年次基金・恒久基金・ポリオプラス・ロータリー平和センター）があり、この4つの基金にバランス良い寄付をお願いしています。
- 財団活動をご理解いただきロータリアンとして毎年の寄付とクラブ会長と財団委員長が中心となって決めたクラブの目標達成にご協力をお願いします。

## 2. 寄付金の状況

- 2017年度の寄付総額は69,244ドルで歴代2位の記録でした。
- 地区平均は229ドルで、1人230ドルの地区の寄付方針に対し1ドル未達となりました。
- 当地区では正会員の皆様に1人230ドルを4種に分散して頂くようお願いしています。
- 例年年度年次基金に集中する傾向がありますが、前年度年次基金に全クラブ、ポリオに46クラブ、恒久基金に38クラブ、平和センターに34クラブが寄付を行い、バランスは改善傾向にあります。
- クラブのバナー認証は、正会員全員が25ドル以上の寄付を行い、且つ1人当たりの平均寄付額が100ドルに達すると認められます。6月30日時点の実績を本部がチェックし、条件をクリアしていると地区にバナーが届き、それを地区大会で贈呈しています。今年度6月30日まで頑張ってくださいと、2020年2月沖縄で開催される地区大会で表彰されます。

## 3. 補助金の活用

- 補助金は63クラブが活用しています。
- 財団委員会は、①全員参加、②寄付総額、③寄付バランス、④寄付目標設定、⑤補助金の活用の5つのステップでの寄付推進を理想としています。
- 寄付を行うことで財団への関心が高まり、基金を指定することで各プログラムを知るきっかけになります。計画的に推進することで寄付が集まりやすくなります。
- 寄付を集めることと補助金の活用は財団の両輪です。是非補助金をご活用ください。



## 4. ロータリー財団のプログラム

- ロータリー財団のプログラムは、①ポリオ撲滅、②ロータリー平和フェロウシップ、③補助金で、皆様の寄付が奉仕の財源となっています。
- 世界で大流行したポリオですが、今年度の野生型ポリオ発生は9月18日時点で18人に抑えられています。わずか60円のワクチンで一人の子供を守ることができます。日本でも子供にポリオの予防接種を続けていますが、絶滅すれば他の予防接種に予算を回すことができます。
- 平和フェロウシップへの寄付は、元金が投資に回され、投資利益が平和フェロウ達の奨学金に充てられます。
- 補助金には地区補助金とグローバル補助金があり、地区補助金は1年以内で完了する活動でクラブ単位で実施でき、グローバル補助金は実施国と援助国が共同実施し、総額3万ドル以上で6つの重点分野（①平和と紛争の予防解決、②疾病予防と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥経済と地域社会の発展）に該当する活動でなければなりません。

## 5. 本部の話

- 国際ロータリーとロータリー財団本部の収入は1対4です。
- 2016年度の財団収入は寄付が約300億円と投資収益が約100億円でした。
- ロータリー財団は、チャリティーナビゲーター（アメリカの慈善団体の格付けを行う機関）から財務の健全性を評価されています。
- ロータリー財団の使命は、ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解・親善・平和を達成できるようにすることです。その奉仕活動の原資となる寄付をお願いしています。
- ロータリー財団は100周年を迎え、次の100年に向けて堅実に歴史を積み重ねています。財団に意味をご理解いただき寄付にご協力をお願い申し上げます。



## ニコニコBOX (田代 和也 親睦委員長)

\*田中 伸彦会員（商工会会長）・内野 均会員（商工会50周年実行委員長）⇒昨日 無事に商工会50周年式典が終了しました。  
御出席いただいた方ありがとうございました。  
これからも商工会を宜しくお願い致します。

◆ 今回計 10,000円 累計 470,000円